（別紙様式４）

**放射光実験ステーション遺伝子組換え体使用届**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　　年　　月　　日

　放射光共同利用実験のため、下記の遺伝子組換え体を持ち込みますので届け出ます。実験にあたっては、裏面の注意事項を遵守致します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 共同利用実験課題番号 |  | 課題有効期間 | 平成　　年　　月から　　　　年　　月 |
| 課　　題　　名 |  | | |
| 課題代表者  　機関名・部局・職  　氏名・連絡先(Tel, ﾒｰﾙ) |  | | |

実験責任者が上記と異なる場合、下記にも記入下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 実験責任者  　機関名・部局・職  　氏名・連絡先(Tel, ﾒｰﾙ)  　所在地 | （〒　　　　　） |

実験従事者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 氏名 | 所属 | 身分 |
|  |  |  |

遺伝子組換え実験安全管理者（組換え体等を作製した機関）

|  |  |
| --- | --- |
| 機関名・部局・職  　氏名・連絡先(Tel, ﾒｰﾙ)  　所在地 | （〒　　　　　） |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 組換え体の性質 | 宿主／ベクター系 | | 核酸供与生物種 | 供与 DNA 遺伝子の性質 | 封じ込めレベル |
|  | |  |  |  |
| 持ち込み（実験）期間 | | 平成　　年　　月　　日　　　時から　　　年　　月　　日　　　時 | | | |
| 使用実験室 | | BL-1A, 1A下流試料調製室, BL-5A, BL-17A, AR-NW12A, AR-NE3A | | | |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 受付日 | 平成　　　年　　月　　日 | 安全主任者確認 |  |

**【注意事項】**

１．実験責任者および実験従事者は、所属機関で遺伝子組換え実験教育訓練を受講済みであること。

２．持ち込むサンプルは、所属機関で遺伝子組換え実験の申請済みかつ有効期間内のもので、物理的封じ込めレベルがＰ１であること。

３．持ち込むサンプルは凍結結晶のみで、持ち込んだ結晶は実験終了後直ちに全て持ち帰ること。

４．サンプルはドライシッパーなどの密閉容器に入れて持ち込み、持ち帰ること。組換え体の取り扱いは下図のＰ１レベル実験室内のみで実験室のドアを閉じ行い、サンプルを放置したまま離席しないこと。ただし、サンプルがデュワー等に収納された場合にはこの限りではない。

５．ユーザーの遺伝子組換え実験室から下図のＰ１レベル実験室までの経路は輸送に当たるので、組換え体の輸送の規定に従うこと。

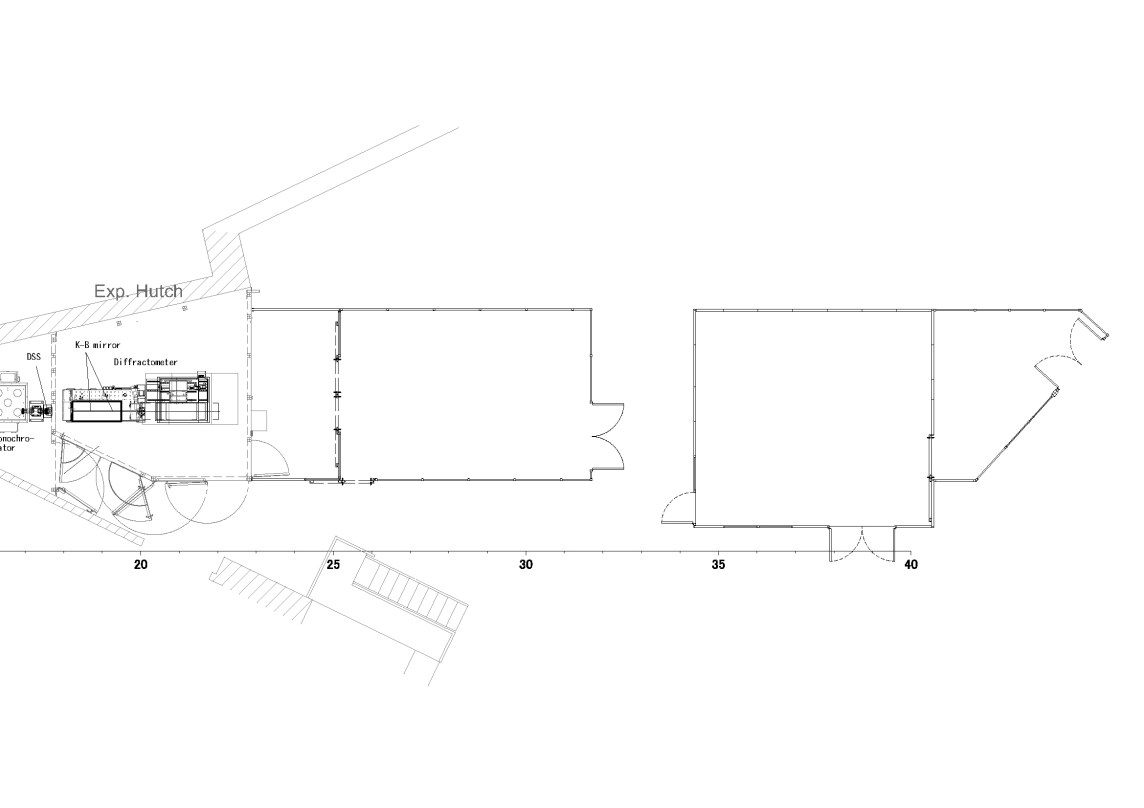
６．当該ビームタイム中は、遺伝子組換え実験中であるとの表示を入口（図中〇印）に掲げ、ＢＬ掲示板にこの様式の１ページ目の写しを掲示すること。

７．実験開始前に、消毒用試薬、上記表示板、オートクレーブバッグを実験室に備えるようすること。

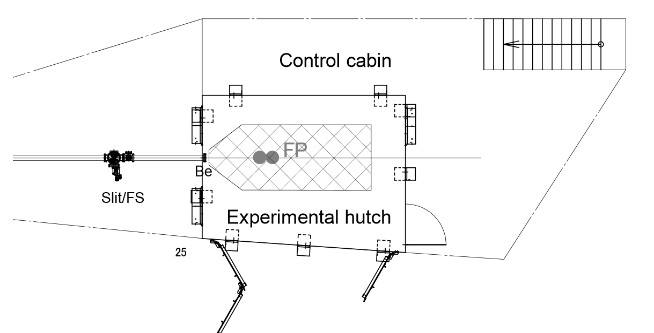
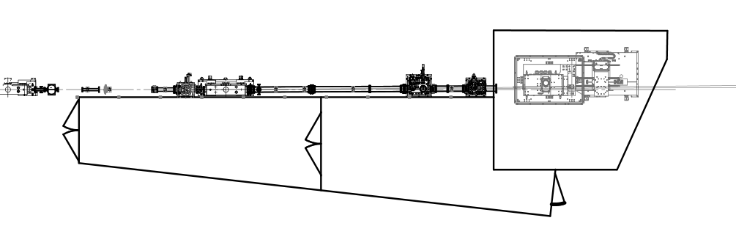
８．汚染が生じた際は直ちに実験を中止し、運転当番を通じて安全主任者に届け出ること。可能な範囲で汚染された場所の消毒を行い、用いた手袋等の廃棄物はオートクレーブバッグに入れて封をすること。

**【P1実験室】**　それぞれのビームラインで太線で囲んだ領域。

　BL-1A 実験ハッチ、コントロールキャビン　　　　1A下流試料調製用キャビン



　BL-5A 実験ハッチ、コントロールキャビン　　　　BL-17A 実験ハッチ、コントロールキャビン

　AR-NW12A 実験ハッチ、コントロールキャビン　　　　AR-NE-3A 実験ハッチ、コントロールキャビン

